



ハートふるる 2days ～未来の自分のための心あたたまる 2日間～

次代を担う中学生と高校生のため、壬生町の7つの部署と団体が手を結び、心がホッコリあたたまり、将来を見つめられるような講座を開催したところ、多数の中学生や高校生が参加し、充実した時間を過ごすことができました。あたたかいご支援とご協力をいただいた皆様、本当にありがとうございました！

「赤ちゃんとのふれあい交流体験」12/26（木）企画：壬生町子育て支援センターひよこ

講師の相田美智子先生から「いのちのはなし」の講話を聞いたあと、赤ちゃんとの交流を行いました。小さな命のあたたかさ、かけがえのなさを、赤ちゃんとのふれあいを通して体感することができました。



【参加した中学生や高校生の声】

- 私は、今回初めて「ハートふるる 2days 赤ちゃんとのふれあい交流体験」に参加して、とても楽しかったです。相田先生のお話を聞いて、私は今この瞬間を生きていられることだけでとても幸せなことなのだと改められました。その裏には、母の大変な苦勞があることがわかりました。感謝してこれからを生きたいです。

【一緒に活動した大人の方から】

- 今回参加された中学生や高校生たちは、とても子供好きでニコニコしている中学生ばかりで、直接赤ちゃんを抱っこしたり、ママたちのお話を聞いたりして、とても記憶に残る貴重な体験になったのではないかと思います。

「のぞいてみよう 知的障がいの世界」12/26（木）

企画：壬生町社会福祉協議会

講師の知的障がい啓発隊〔カラフルBOX〕から、知的障がいについて、障がいの子を抱えるご家族の方から講話を聞いたり、疑似体験を行ったりしながら、知的障がいについて学ぶことができました。



【参加した中学生や高校生の声】

- 今日の体験を通して、知的障がいについて具体的に知ることができました。また、今回のことを生かし、知的障がい者の得意なこと、苦手なことを理解し、関わっていきたくと思いました。そして、知的障がい者の“心の車いす”となれるよう、身近なことに気をつかいながら生活していきたいと思いました。

「親子遊び支援の体験をしよう！」12/27（金）

企画：壬生町児童館

事前講習会で、手遊び・体操・ふれあい遊び等を学びます。親子遊び支援で、1～2歳児の親子と一緒にふれあいながら、講習会で学んだ手遊びなどの内容を実際に体験することができました。



【参加した中学生や高校生の声】

- 最初は、手遊びや大きなカブの台詞などやるのが難しかったけど、リハーサルをやってだんだん楽しくできました。小さい子とふれ合えて楽しくできたのでよかったです。また、このようなボランティア活動に参加したいです。
- リハーサルの時はあまり緊張しなかったけれど、本番になってすごく緊張しました。でも、このような機会はなかなかないので、すごく楽しかったです。また、ボランティア活動に参加していきたいです。

「ふ.る.るのティーパーティー」 ～ 和と洋のスイーツを楽しもう！ ～

12/27（金） 企画：壬生町子育て支援グループ「ポケット」、壬生町学校栄養士会

班員で協力しながら、パンケーキを作って飾り付けたり、お饅頭を作ったりしました。参加した皆さんで、『ふ.る.るのティーパーティー』を楽しみました。講師の皆様、本当にありがとうございました！！



【参加した中学生や高校生の声】

- 班の人と楽しく協力してお饅頭やパンケーキなどを作ることができました。班の人とたくさん話をして仲を深めることができたので良かったです。昨年とは違って、今回は和と洋のスイーツだったので、作りやすくてレシピもいただいたので、家でも作ってみようと思いました。お饅頭は作ったことがなかったので、楽しく作ることができました。
- 先輩方と作ったパンケーキやお饅頭はとても美味しかったです。大変だったけど、班の人たちと協力してできたので素早く作ることができました。次回、このような機会があったらぜひ参加したいです。
- 班の人たちと協力して美味しいお饅頭とパンケーキを作ることができました。自分から積極的に動いて作ることができたと思います。とても楽しかったです。家でも作って家族で食べたいと思いました。ありがとうございました。

